2008年（平成20年）10月29日（水曜日）夕刊 **矢祭**
（NO，10112）仏　滅　（旧10月　1日）
東舘字桃木町42　夕刊矢祭新聞社　昭和57年12月6日第３種郵便物認可
発行人　菊池正典　☎46-3508　日刊（日曜、祭日、第二・四土曜休刊）　月額 1,000円

劇や合唱・合奏など熱演
練習成果発揮
下関河内小で「佳老祭」

内川小で学習発表会と収穫祭

下関河内小学校

下関河内小学校の佳老祭（学習発表会）は、二十五日午前八時四十五分から同校体育館で保護者、来賓多数参観のもと開いた。

一年生「はじめのことば」で開幕し、吉田信也校長、鈴木剛美PTA会長挨拶、来賓祝辞があり、一・二年生の劇「大きなかぶ」、鈴木理沙さん（六年）の意見発表「バスケを通して考えたこと」、三・四年生の劇「三年とうげ」、立花千晶さん（五年）の意見発表「いちごと魚の仕事の関係」、六年・教職員の合唱・合奏「カノン」「野に咲く花のように」と休憩時には「七文字ふれあい」コンクールの上映し、五年生の劇「佳老様の一番鐘」で演技を再開した。柴田まりあさん（四年）の意見発表「本当の友達とこれからの自分」、六年生の劇「歴史上の人物にタイムスリップ」を発表した。最後は全校生合唱「さんぽ」「タやけこやけ」、六年生「おわりのことば」で閉幕した。

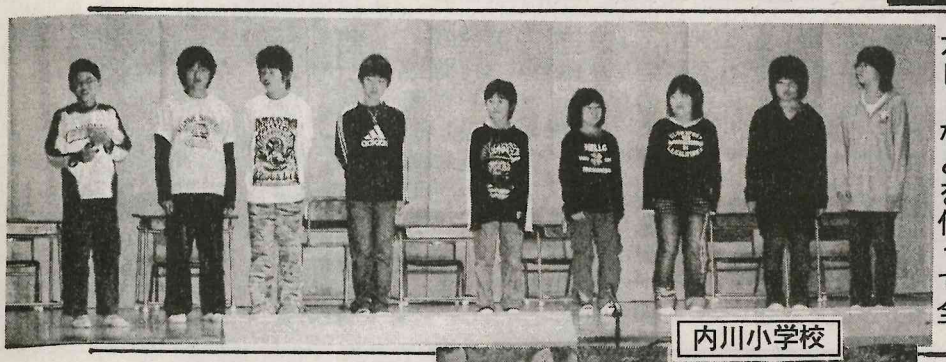
午後は小田川字中山の町有林で開いた「森林環境ゼミナール」に学校・保護者あげて参加した。

内川小学校の学習発表会も二十五日午前九時から体育館において保護者、来賓を招いて開き、日頃の練習成果を堂々と演じた。

一年生「はじめの言葉」で開演し、原田伸行校長、鈴木和宏PTA会長挨拶があり一・二年生の劇「スイミー」、三・四年生の劇「こびとのくつや」に続き、青少年の主張で増子夏海さん（四年）が、石井ミルクレモン大智君（五年）が「講演会から学んだこと」、芳賀蓮音君（六年）が「ユニバーサルな町づくり」を発表した。

休憩後は全校合唱「タやけ小やけ」、全員合唱「焼もみじ」、五・六年生の劇「本当の友達って？」を熱唱・熱演し、六年生「おわりの言葉」で閉幕した。

広場で収穫祭を開き、児童・先生・保護者が協力して炊事作業を行った。自分たちで栽培したサツマイモやシイタケを焼いたり調理するとともに、とん汁やカレーなどを作って全員で会食した。


内川小学校

増子隆夫さんら三人が入賞
福島県きのこ品評会表彰式

第三十七回福島県きのこ品評会は、二十四日～二十六日、郡山市の県林業研究センターで開かれ、審査の結果、矢祭町から三人が入賞した。表彰式は二十五日同市のホテルバーデンで行われた。

≪矢祭町入賞者≫
◎生しいたけの部
◆◆原木栽培部門
▼福島県きのこ振興協議会長賞＝増子隆夫、
▼福島民報社長賞＝陳野武男、
◆菌床栽培部門
▼福島県きのこ振興協議会長賞＝尾亦正光。

▼東舘幼稚園もちつき大会は、あす午前十時から開く。
▼第三回東白川地方高齢者安全運転競技大会は、三十一日午後一時から棚倉自動車学校で開く。
▼第十三回矢祭ふれあい駅伝競走大会第一回運営委員会は、三十一日午後七時から町中央公民館で開く。

白玉の
歯にしみとほる秋の夜の
酒はしずかに
飲むべかりけり

（召し上がり方）
○すこし冷やして　◎常温
○人肌燗

小売価格／1.8ℓ詰 2,140円　720㎖詰 1,100円

合名会社藤井酒造店
福島県東白川郡矢祭町戸塚41
TEL(0247)46-3101
FAX(0247)46-3610
http://www.safins.ne.jp/~nango/

ＪＡ斎苑　やすらぎの杜
ご葬儀に関するすべてのご相談・お見積は無料です。
お気軽にお問い合せ下さい。
３６５日　２４時間受付致します
霊柩車・２４時間病院～自宅まで
TEL０２４７－３３－１０５９
棚倉町大字塚原字上野越（１１８号バイパス沿い）
家族葬・一般葬・社葬・自宅葬・お通夜会場・法要会場・法事
安心と信頼のサービス
総合葬祭『ＪＡやすらぎの会』
随時・会員募集中
JA（株）ＪＡ斎苑やすらぎの杜

急募！！
パート・アルバイト募集
女性の方　委細面談
直売所「太郎の四季」となり
花子のめん工房
☎４６－４５５０

矢祭歌謡クラブが祝舞

森令子歌謡教室 二十三周年記念発表会

3町の6団体59人が熱唱

森令子歌謡教室の二十三周年記念発表会は、二十六日午前九時半から棚倉町文化センター「倉美館」で開いた。

森令子歌謡教室は棚倉町、塙町、矢祭町に十二団体あり会員が練習に励んでいる。記念発表会は前期、後期に分けて二十九日に開いている。今回は矢祭歌謡クラブなど六団体が発表団体の他、賛助団体として、ポンポコ開会式ではポンカラオケ教室（棚倉町）の古市愛子さんが主催者挨拶、森令子さんが主催者挨拶、菊池基子さんが会長挨拶、塙町文化団体連絡協議会長、青砥昭一さんが祝辞を述べた。

矢祭歌謡クラブが、大黒おかめ獅子舞を披露した。

恵比寿・大こっとこ、ひょっとこ、おかめの舞を披露した。

金沢益子さん「恋唱流し」、高信初枝さん「祝いしぐれ」、幸枝柔さん「旅の夜風」、佐野古道さん「熊野古道」、斎藤文子さん「花街の母」、村諭子さん「おーい中村君」、藤文雄さん「娘よ」、小室トキ子さん「松島慕情」、金沢正夫さん「金の船」の順で歌謡発表をした。

一寒い朝」で始まり、六団体五十九人が熱唱、一人が発唱した。

次の矢祭歌謡クラブは「桜井和子さんの十一歌謡教室の発表はなわ」で始まり